

CODE：取説 AC 式 LED 防犯センサーライト LSL-ACSN-600・LSL-ACTN-1200・LSL-ACTN-2400
サイズ：148 × H210mm (A5) × 20P
材 質：上質 70kg
刷色：1C (Black)

K

LSL-ACSN-600・LSL-ACTN-1200・LSL-ACTN-2400



家庭用

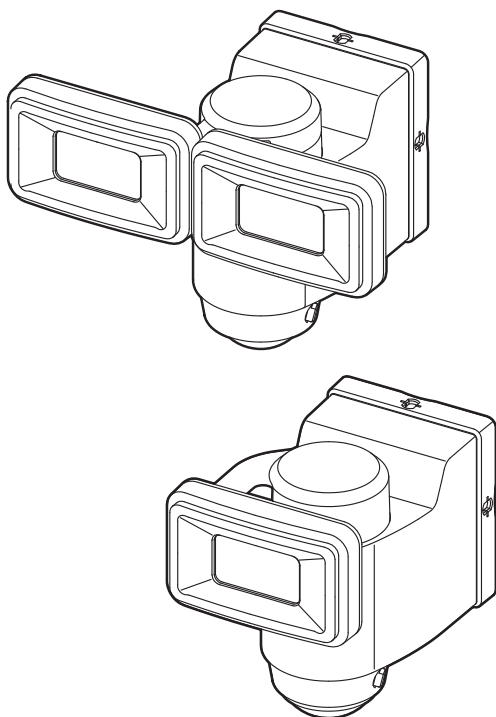
コンセント式LED 防犯センサーライト

LSL-ACSN-600

LSL-ACTN-1200

LSL-ACTN-2400

取 扱 説 明 書



もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
各部の名称	4
準備	6
設置場所の確認	6
設置する	7

取り扱いかた

設定する	10
感知エリアを設定する	10
感知角度と距離の設定	11
センサー感知エリア調節カバーの 切り取りの例と感知エリアの目安	11
ライトの向きを調節する	13
初期動作を確認する	13
点灯時間と点灯開始照度の設定	14
モードの設定・光り方について	15

こんなときには

故障かな？と思ったら	16
仕様	17
保証とアフターサービス	19
保証書	裏表紙

保証書付

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
います。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることが
できるよう、大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず
確かめ、販売店からお受け取りください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上の注意

お客様へ	ここに示した注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。 いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
図記号の意味：	 してはいけない[禁止] 内容
	 しなければならない[指示] 内容

 警告	誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 禁止	●表示された電源電圧（交流100V）以外では使用しない 火災・感電の原因になります。
	●絶対に分解・修理・改造をしない 火災・感電の原因になります。
	●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電の原因になります。
	●点灯中のライトを直接見ない 目の痛みや視力障害の原因になります。
	●振動や衝撃の多い場所や海岸隣接地帯では使用しない 火災・感電・落下の原因になります。
	●大量の水がかかる場所、高温多湿の場所、浸水のおそれのある場所には取り付けない 本機はIP44に適合した防まつ構造です。完全防水ではありませんので、水が入ると火災・感電・故障の原因になります。
	●本体が地面に対して逆さまや斜めになるような取り付けはしない 感知機能に異常をきたしたり、雨水が入り火災・感電・故障の原因になります。
	●電源コードや電源プラグを下記のように使用しない 傷つける／引っ張る／ねじる／束ねる／重いものを載せる／はさむ 破損し、火災・感電・漏電の原因になります。
	●電源プラグは確実に接続する 電源プラグの差し込みが不足すると、すき間にほこりや異物がはさまり、発煙・発火の原因になることがあります。
	●洗濯物など布が灯具にかぶらないようにする 火災・故障の原因になります。
	●火気、暖房器具、室外機など、高温になるものの近くに取り付けけない 熱によるセンサー誤動作の原因になったり、本体内部の温度が上昇し、変形・発煙・発火の原因になります。

 警告		誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 必ず実施	●屋外コンセントは防雨型を使用し、電源プラグは防雨型コンセントに直接差し込む また、延長コードを使用する場合は、必ず防雨型のものを使用する 火災・感電の原因になります。	
	●電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く コードが破損し、火災・感電・ショートの原因になります。	
	●発熱、発煙などの異常が発生した場合は、すみやかに電源プラグをコンセントから抜く 火災・感電の原因になります。	
	●取り付けはこの取扱説明書に従って確実に行う 取り付けに不備があると、火災・落下・故障の原因になります。	
	●取り付けの際は、放熱のため本体を天井から10cm、壁から1cm以上離す 火災・故障の原因になります。	

 注意		誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。
 禁止	●電動シャッターなどの電波器具の近くに取り付けない 電波器具や本機の動作に支障をきたす原因になります。	
	●粉じん・オイルミスト・引火性ガス・虫が発生する場所には取り付けない 発熱・発煙・火災の原因になります。	
	●点灯時や点灯直後は触らない ライトが熱くなっていることがあるので、やけどの原因になります。	

その他のお願い

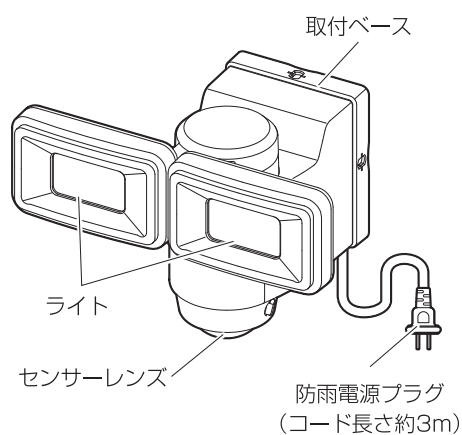
- 延長コードが必要な場合は、市販の防雨型屋外用延長ケーブルを使用してください。
- お手入れの際は柔らかい布で乾拭きするか、薄めた中性洗剤を布に含ませ、固く絞って拭き取ってください。ベンジンやアルコール、シンナーなどを使用しないでください。変形・変色・ひび割れの原因になります。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。
- 天災地変や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償はいたしかねます。
- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

各部の名称

[2灯式]

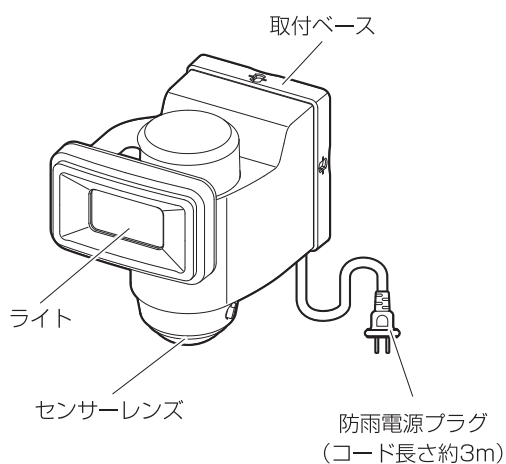
LSL-ACTN-1200

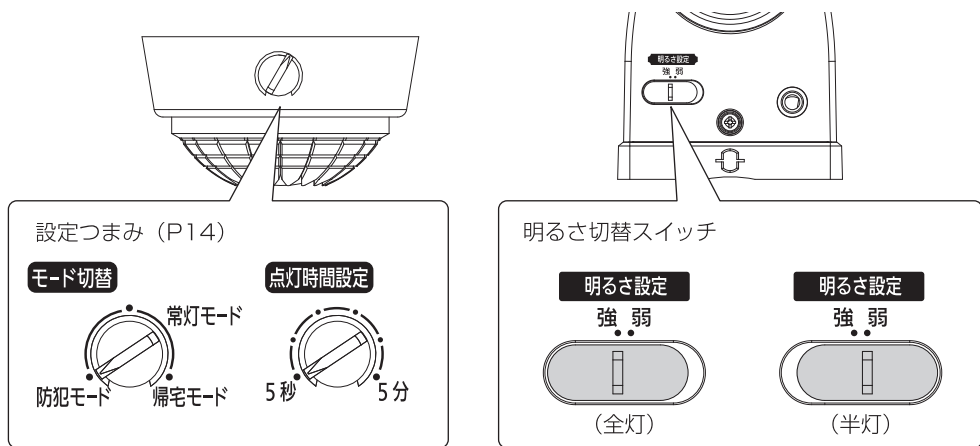
LSL-ACTN-2400



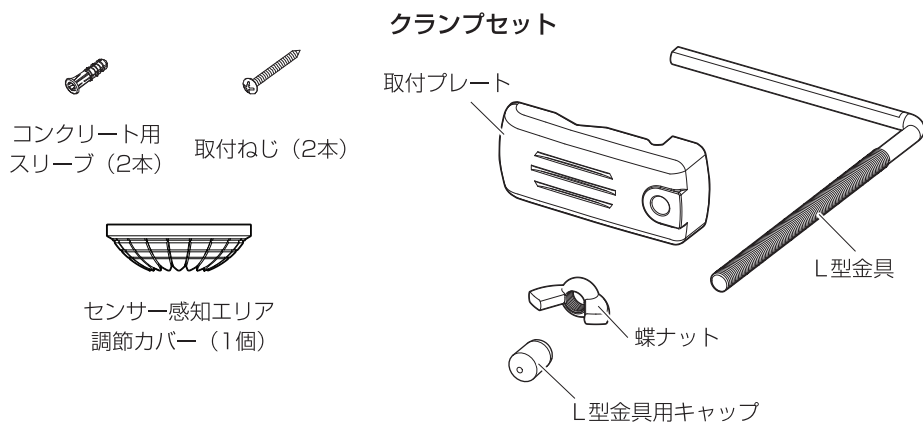
[1灯式]

LSL-ACSN-600





■ 付属品



取り付け時に用意していただくもの



カッターナイフ



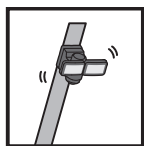
プラスドライバー

コンクリート壁に穴を開けて
取り付ける場合
●ドリルなど

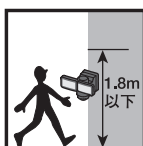
準備

設置場所の確認

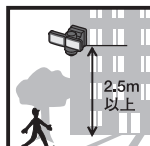
次のような場所に取り付けると、火災・感電・やけど・落下・センサーの誤作動の原因になります。



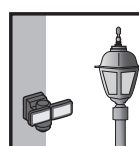
不安定な所



地面から1.8m
以下の高さ



地面から2.5m
以上の高さ



夜間でも明るい
街路灯の近辺



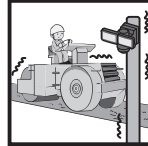
風などで揺れる
植物や洗濯物の
近く



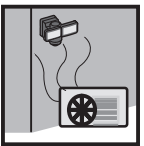
ガラス越しの所



電波の強い所



強い振動を
受ける所



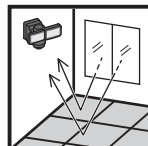
エアコン室外機
などの送風を
受ける所



犬や猫などが
通る所



車の通る道路に
面した所



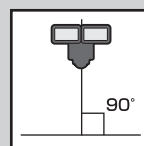
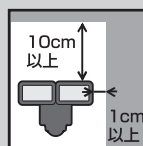
大理石の床や壁
などの光の反射
を強く受ける所

取り付ける際は以下のことにご注意ください。



注意

- 安定した足場で取り付けてください。
- 設置箇所は、本体を天井から10cm以上、壁から1cm以上離してください。
- 地面に対して垂直に取り付けてください。斜めに取り付けると、内部に水が入りやすくなり、故障の原因になります。



設置する



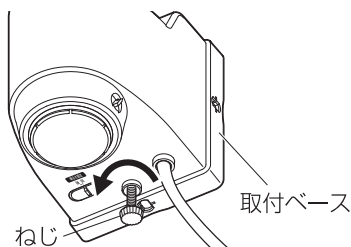
注意

万一落下しても事故の起こらない場所に設置してください。
 本品の設置により生じた建物等への損傷やその他被害に関して、当社は一切責任を負いません。
 作業は必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

■ねじで壁に取り付ける場合

1 本体から取付ベースを外す

本体下部のねじを外してください。



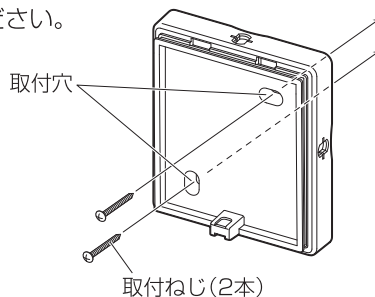
2 外した取付ベースを壁に固定する

付属の取付ねじを取付穴に貫通させて固定してください。



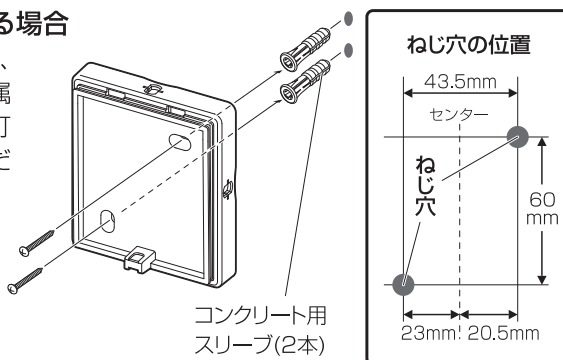
注意

●取付穴は薄い樹脂でふさがれています。これは防水のためで、不良ではありません。ドライバーなどで強く押すと穴が開きます。



■コンクリート壁に取り付ける場合

あらかじめドリルで直径6mm、深さ33mmの穴を開け、付属のコンクリート用スリーブを打ち込んでからねじ止めしてください。



注意

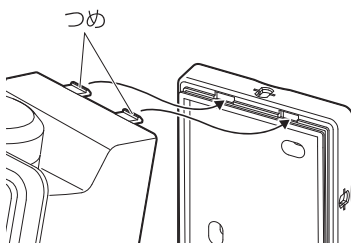
●ドリルを使用する際は、壁面などが破損しないように十分注意してください。

→つづく

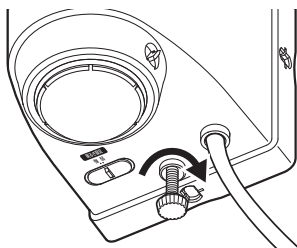
設置する

3 取付ベースに本体を取り付ける

①取付ベース上部の長穴に本体上部のつめを合わせて取り付けます。



②下部のねじを締めて固定してください。



- つめが取付ベースの穴に確実に入っていることを確認してください。
- ねじが取付ベースを通して、ねじ穴に確実に入っていることを確認してください。



注意

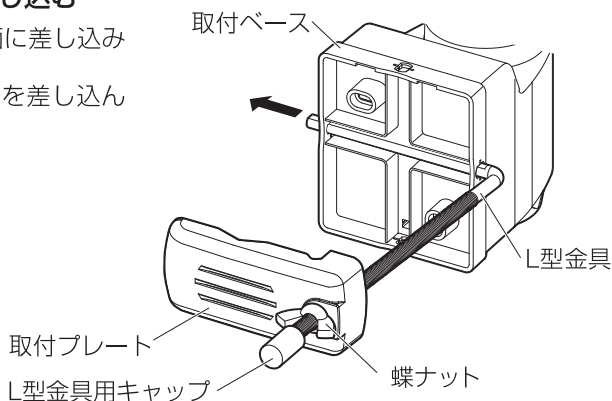
- 穴を開けるときにけがをしないように注意してください。
- 落下防止のため、頑丈な壁に取り付けてください。
- 取付ベースが不安定にならないように、取り付け場所を選んでください。
- ねじを締め過ぎて取付ベースが破損しないように注意してください。

■ 細い柱や塀など（最大厚み 10cm まで）に取り付ける

付属のクランプセットを使用します。
最大厚み 10cm までの柱や塀などに取り付け可能です。

1 取付ベースにL型金具を差し込む

取付ベースには、すべての面に差し込み
穴があります。
設置箇所に合わせてL型金具を差し込
んでください。

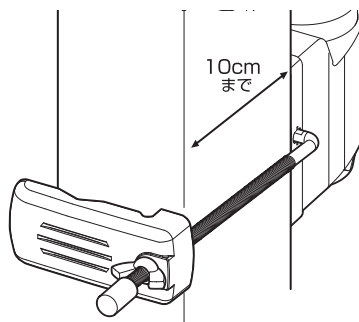


2 柱や塀などを取付プレートと本体で はさみ込み、蝶ナットを締めて固定 する



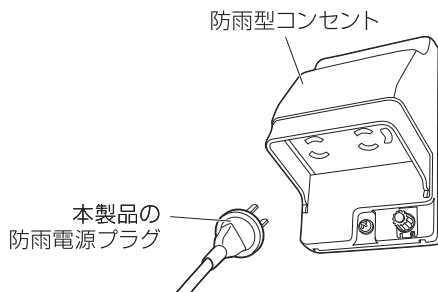
注意

- ナットを締め過ぎて取付プレート
や取付ベースが破損しないように
注意してください。
- ゆるみやがたつきがないか定期的
に確認してください。



■ 電源プラグを接続する

屋外では防雨型コンセントにしっかりと
接続してください。



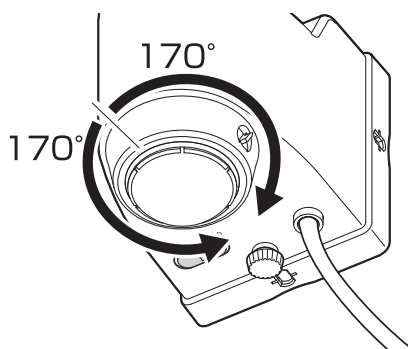
設定する

感知エリアを設定する

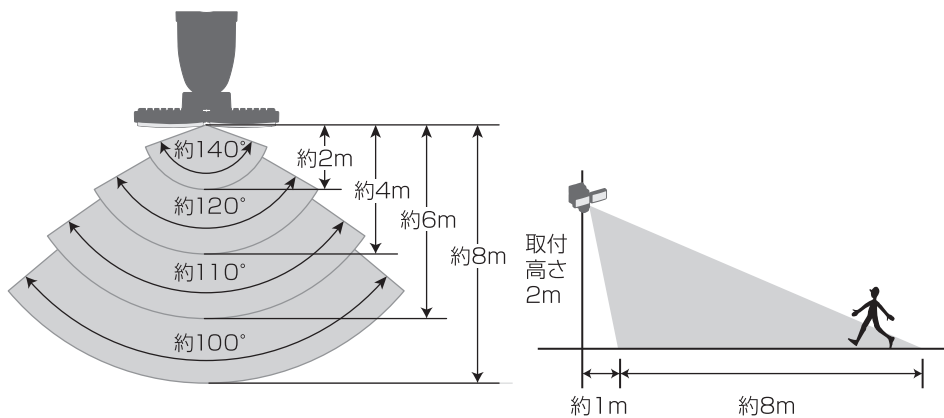
センサー部は、左右に170度ずつの範囲で角度を変えることができます。
最適な感知エリアに設定してください。

●感知エリアについて

センサーは、感知エリア内の温度変化に反応し、点灯します。
人以外の、動物や車、風にゆれる植物などにも反応するため、感知エリアの設定が必要です。



■感知エリア図



●感知エリアについて

以下のような場合、センサーが人の動きを感知できなかったり、感知しにくかったりすることがあります。

- 夏場など周囲の温度が高く、人の体温との温度差が小さい場合。
- 冬場など衣類を着込んで、体温が衣類の外に発散されにくい場合。
- 雨降りなどで傘をさして、体温が遮られる場合。
- センサーに向かって直進した場合。

また、センサー部の向きや本体の取り付け高さによっても、感知範囲は大きく左右されます。
実際に使用する状況に合わせ、最適な位置に取り付けてください。

感知角度と距離の設定

センサーレンズに装着するセンサー感知エリア調節カバーを、キリトリ線に合わせて切り取ることで、感知エリアの距離と角度が設定できます。

1 取り付け状況に応じて感知エリアを決める

センサー感知エリア調節カバーの切り取りの例と感知エリアの目安



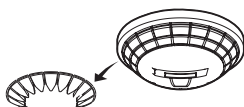
注意

距離表示はセンサーライトを2mの高さに取り付けした場合の値です。

取り付け高さが変わると、距離も変化します。

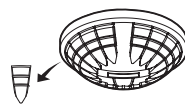
センサー感知エリア調節カバーを全く切り取らずに装着すると、センサー感知範囲は直下のみになります。
センサー感知エリア調節カバーを取り付けない場合は、P10に示した感知範囲になります。

感知距離を調節したい場合



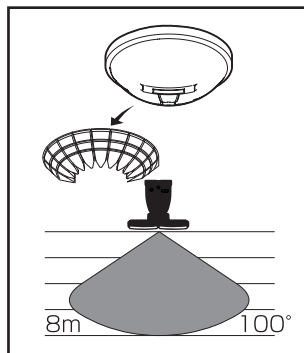
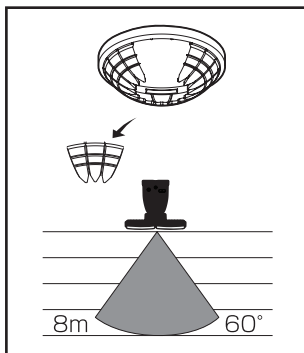
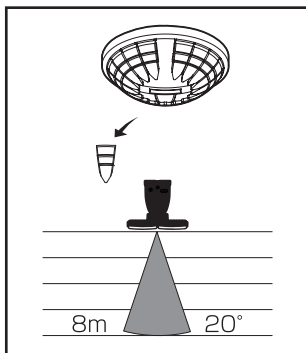
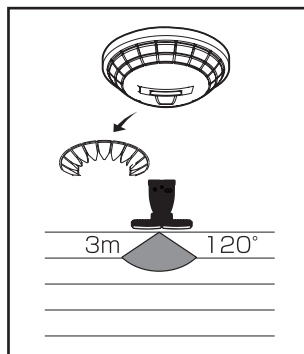
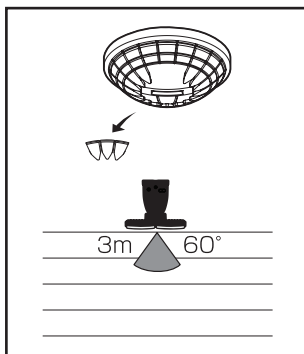
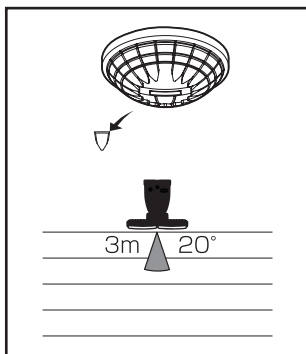
センサー感知エリア調節カバー下部を切り取る

感知角度を調節したい場合



センサー感知エリア調節カバーの縦の列を切り取る

切り取りの例：各枠内の上の図がセンサー感知エリア調節カバーの切り取り例、下の図が感知エリアの目安です。



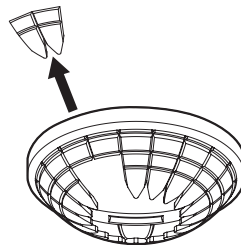
感知角度と距離の設定

2 P11の図を参考に、センサー感知エリア調節カバーをキリトリ線に沿ってカッターなどで切り取る

※センサー感知エリア調節カバーをかぶせないと、感知エリアはP10で示した範囲になります。

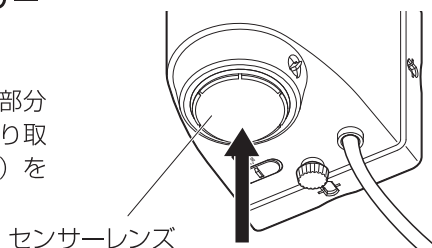


- けがをしないように、カッターの取り扱いには十分注意してください。
- センサーレンズにはカッターを使用しないでください。切り取りは、必ずカバーを取り付ける前に行ってください。



3 センサー感知エリア調節カバーを、センサーレンズにかぶせるように装着する

※センサー感知エリア調節カバーで覆われた部分は感知できません。感知させたい部分を切り取るにより、感知する範囲（角度や距離）を設定することができます。



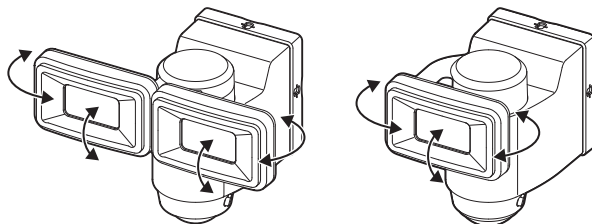
センサーレンズ



センサー感知エリア調節カバー

ライトの向きを調節する

最適な位置が照らされるように、向きを調節してください。



初期動作を確認する

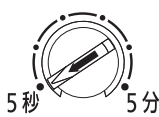
- つまみが図の位置（点灯モード：防犯、点灯時間：5秒）になっていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込む

電源が入るとセンサーの感知に関係なく、約10秒間の初期点灯をします。その後各モードへ移ります。

モード切替



点灯時間設定

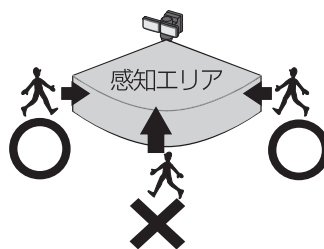


- 感知エリアを横切るように歩き、ライトが点灯することを確認する

センサーが感知するとライトが点灯します。

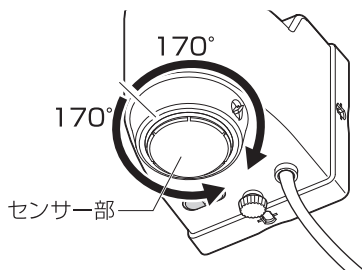
センサーの特性上、ライトに向かって直進した場合、感知できないことがあります。取り付ける際は、人がセンサーを横切る位置に設置してください。

感知エリア内で人や動物が動き続けると、センサーが感知してライトが点灯し続けます。

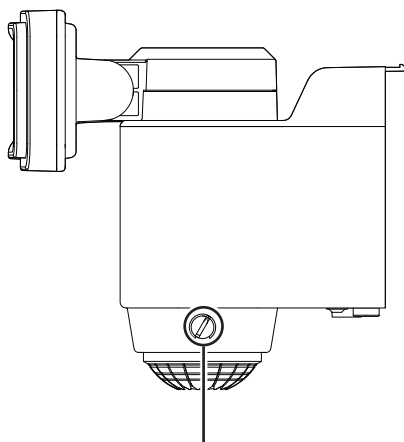
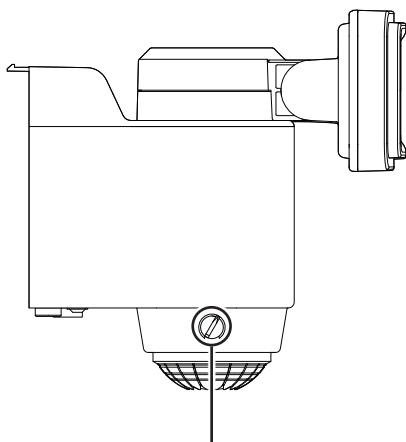


昼間など周囲が明るいときは動作しません。動作確認は夜間に行ってください。

- 感知エリアが最適になるように、センサー部の向きを調節する



点灯時間と点灯開始照度の設定



点灯時間設定



■ 点灯時間設定つまみ

- 通常点灯時に感知エリアから人が出てから、ライトが消灯するまでの時間を設定します。点灯時間は、約5秒～5分の間で設定できます。
- 5秒～5分の間の「・」印ごとに、おおよそ1、2、3、4分になっています。点灯時間の目安にしてください。

モード切替



■ 点灯モード設定つまみ

防犯・常灯・帰宅の3つのモードを設定します。

各モードの詳細は次ページ参照

明るさ設定

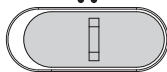
強 弱



(全灯)

明るさ設定

強 弱

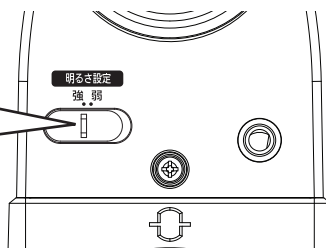


(半灯)

■ 明るさ切替スイッチ

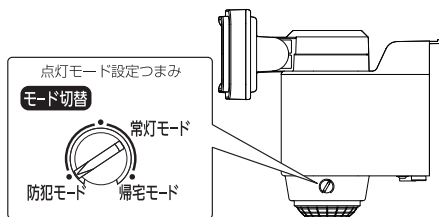
各モードの動作*の明るさを調整します。弱のときは強の半分の明るさになります。

※ P15参照



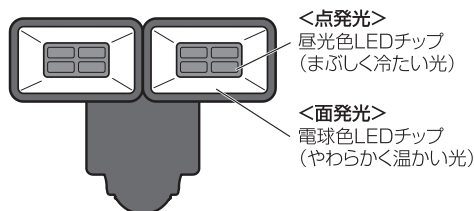
モードの設定

防犯・常灯・帰宅の3つのモードを設定します。



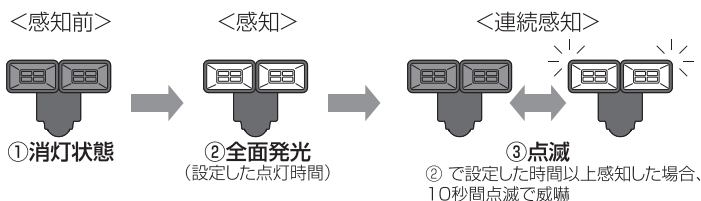
光り方について

発光面を2つに分け、使い分けることができます。(帰宅モード)



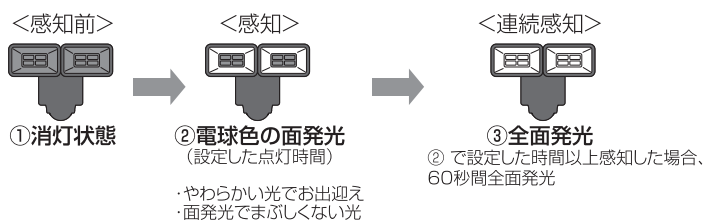
防犯モード

勝手口など人があまり通らない場所を、全面発光でしっかり明るく照らし、設定時間以上感知した場合は点滅により強く威嚇します。



帰宅モード

玄関など帰宅を迎える場所を、電球色の温かい光で優しく照らします。設定時間以上感知した場合は、全面発光でさらに明るく照らします。



常灯モード

駐車場などで作業をする場合に、全面発光で連続点灯し作業をサポートします。



デモモードについて

本製品には販促目的のデモモードが搭載されています。誤って作動してしまった場合、下記のような動作をします。そのときは、プラグをコンセントから抜き、10秒待ってから、もう一度差し直してください。正常な動作に戻らなければ、P20のアイリスコールまでご連絡ください。

- ・面発光→全面発光→点滅を5秒間で繰り返す
- ・明るい場所でも点灯する

故障かな？と思ったら

こんなとき	調べるところ	解決方法	参照先
センサーの感知エリアの中に人が入ったのに点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグがコンセントから抜けていないか点検してください。	—
	感知エリアの設定は適切ですか？	取り付け場所を変更するか、感知エリアの再調節をしてください。	P11-12
	センサー部に向かって直進していませんか？	人が感知エリアを横切るように取り付け場所を変更してください。	P13
	冬期に衣類を着込んでいませんか？ 雨降りで傘をさしていませんか？ 夏期に周囲の温度が上がっていませんか？	センサーは人の動きによる温度変化を感知するため、周囲の温度と体温の温度差が小さいと感知しにくいことがあります。	P10
	感知エリアが遮られていますか？	センサーの前に壁があると人の動きを感知できません。取り付け場所を変更するか、感知範囲を再調節してください。	—
	センサーレンズに汚れや水滴が付着していませんか？	センサーレンズを柔らかい布などで拭いてください。	—
センサーの感知エリアに人がいないのに点灯する	感知エリア、または周囲に誤作動をする原因がありませんか？ 例：他の照明器具、植木、洗濯物、道路を通る車、犬や猫、給湯器・エアコンの吹き出し口、強い無線ノイズなど	誤作動の原因を取り除くか、感知エリアを再調節してください。	P6
	モードが常灯になっていませんか？	モードスイッチを切り替えてください。	P14-15
センサーの感知エリアに人がいるのに消灯する	人が静止していませんか？	感知エリアの中でも静止している人は感知しません。	—
	感知エリアは適切に設定されていますか？	感知エリアを調節してください。	P10-12
	設定した点灯時間が短くありませんか？	点灯時間設定つまみを右方向に回して点灯時間を長くしてください。	P14
消灯しない	点灯時間設定つまみが5分になっていませんか？	点灯時間設定つまみを左方向に回して点灯時間を短くしてください。	P14
	感知エリアに人がいませんか？	感知エリアから離れるか、静止してください。	—
	モードが常灯になっていませんか？	モードスイッチを切り替えてください。	P14-15

仕様

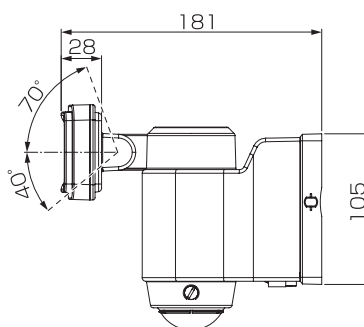
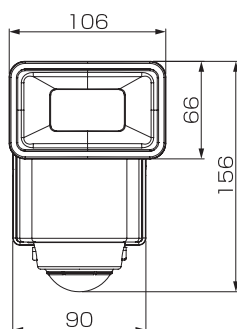
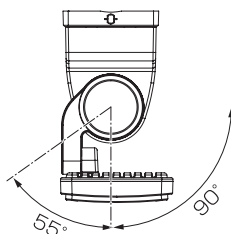
タイプ	1灯式		2灯式	
品番	LSL-ACSN-600		LSL-ACTN-1200	LSL-ACTN-2400
光源色	昼光色／電球色			
全光束(最大)	600lm		1200lm	2400lm
感知センサー	赤外線受動式センサー			
点灯モード切替	防犯モード／常灯モード／帰宅モード			
明るさ切替	強／弱(強の約半分の明るさ)			
点灯時間	約5秒～約5分、連続			
電源	AC 100V, 50／60Hz			
消費電力(点灯時)	7.8W		12.8W	25.5W
消費電力(待機時)	0.5W以下			
センサー感知距離	約8m			
センサー感知角度	約140°(距離2mでの感知角度)			
設置場所	屋内／屋外			
防水性能	IP44(飛沫に対する保護)			
使用環境温度	-20℃～40℃			
本体サイズ	約幅 106mm	約幅 213mm	約幅 213mm	
	約奥行 181mm	約奥行 171mm	約奥行 171mm	
	約高さ 156mm	約高さ 157mm	約高さ 157mm	
電源コード長さ	約3m			
質量(コード含む)	約720g		約840g	約980g

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

外形寸法図（単位：mm）

〔1灯式〕

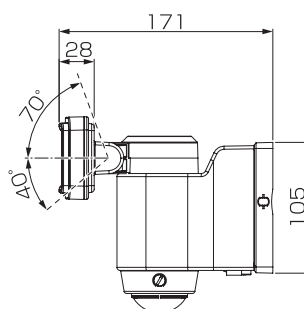
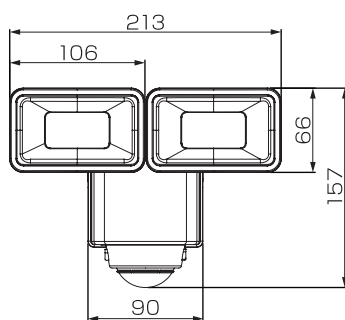
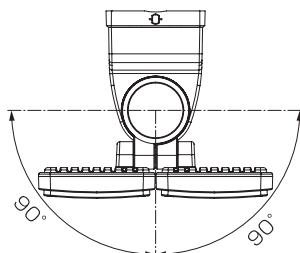
LSL-ACSN-600



〔2灯式〕

LSL-ACTN-1200

LSL-ACTN-2400



保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がありませんと、無料修理保証期間中でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

コンセント式 LED 防犯センサーライト

LSL-ACSN-600 LSL-ACTN-1200 LSL-ACTN-2400

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間中に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間 ただし消耗品は除く	
お客様	ご芳名		
	ご住所 〒		
		電話 () -	
※ 販売店	住所・店名		
	電話 () -		

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限りです。保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- ご購入やご贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ご使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触による故障及び損傷

⑥本書の提示がない場合

⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

⑧本書は日本国内においてのみ有効です。

⑨本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート

24時間365日

Web即時回答サービス



専用パーツのご購入

アイリスオーヤマ

公認通販サイト



製品に関するお問い合わせ（通話料無料）

修理に関するお問い合わせ（通話料無料）

アイリスコール

0120-311-564

修理専用コール

0800-170-7070

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く） 9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

221124-RKK-YSU-01